

「人」が輝き、
「まち」が輝く
「輝く創造都市、高松」

大西さとし

市政レポート 令和3年 第3回 6月定例会

連絡先 〒760-0080 高松市木太町1849-1-602
TEL 090-8696-1730

●ホームページ <http://www.ohnishi-satoshi.jp>

●フェイスブック



Report
報告 1

6月10日から25日までの16日間の日程で、令和3年第3回定例会（6月議会）を開催し、令和3年度一般会計補正予算など15議案を可決し、議員提出議案1件を可決し3件を否決したほか、陳情1件を不採択としました。また、私自身が一般質問を行い行政の考えを質しました。

6月定例会（抜粋） 質問および答弁の概要

コロナ禍における支援について

Q 高松市中小企業等デジタルシフト事業の取組状況と、今後の支援に対する考え

A 本市では昨年度、「高松市中小企業等デジタルシフト事業補助金」を創設し、想像を3倍以上、上回る応募があり市内中小企業等のデジタル化を支援したところである。一方、国ではデジタル庁が設置されることとなり、デジタル社会の実現に向けた動きが加速する中、中小企業等におけるデジタル化技術の活用は、コロナ禍における過性のものではなく、今後の企業の、成長の鍵ともなると、認識している。

コロナ禍の特別経済対策という面だけでなく、中長期的な視点にも立って市内中小企業等のデジタル化を継続的に支援すべく、国や県の施策の動向も注視しながら検討したい。

Q オンラインによる就職活動や採用活動が定着する中、市内企業や学生を積極的に支援し、企業の人材確保と学生のU-Jターンを促進する考え

A 本市では、東京都内に開設している「瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポートセンター」において、オンラインでの就職相談や採用面接など、コロナ過にも対応した、就職・採用支援を実施している。

今後とも、キャリアサポートセンターにおけるオンライン型の就職・採用支援に引き続き取り組むとともに、オンライン型の就職・採用活動のメリットや効果的に実施す

るためのノウハウの企業経営者等への周知・啓発について、企業向けの経営セミナーの活用などを通じて検討し、幅広い学生と、市内企業との接触の機会の拡大、ひいては、企業の人材確保につながっていくよう努める。

Q コロナ対応のため、新たに必要となった業務への体制整備の考え

A 保健所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る業務やワクチン接種に係る業務などにおいて、業務量が増加することも想定されることから、全庁的な応援を継続するとともに、業務内容によっては、業務委託や学生等の短時間雇用等の検討も行いながら、適時適切な体制整備に努め、新型コロナウイルス感染症対策に取り組む。

人口減少対策について

Q コロナ禍により、全国的に変化している人口動態を踏まえた今後の取組

A コロナ禍により、全国的に変化している人の流れに対応するため、国が提供するビッグデータや、民間事業者から提供されるデータを、本市の人口減少対策の取組に効果的に活用し、「第二期たかまつ創生総合戦略」に位置付けている、令和6年度に、社会増を1,000人とする目標の達成を目指す。

マイシティレポートについて

Q 利用状況に対する受け止め

A マイシティレポートは、昨年10月の運用開始以降、これまでに215名の方が登録され、131件の投稿をいただいている。投稿内容は、道路の損傷や不具合などに



関するものが104件、ごみの不法投棄や公園遊具の破損など、道路以外に関するものが27件であり、情報提供をいただいた地域の課題に対し、迅速な対応に努めている。

このシステムを、市民の皆様にご利用いただくことで、市民の市政への参画はもとより、地域への愛着の醸成が図れるものご期待をしている。

行財政改革について

Q 押印を廃止した市税関係手続業務における効果と、今後の押印廃止に向けた取組

A 本年4月に、国が税務関係書類の押印義務を見直すため、地方税法施行規則等を改正したことに合わせ、本市においても市税関係書類113件の押印を廃止した結果、市民の税務手続きに係る負担軽減や利便性の向上が図られた。

今後の取組について、去る5月に策定した「高松市デジタルトランスフォーメーションを実施するための基本方針」の中で、押印をデジタル化に向けた阻害要因の一つとして位置付け、押印の廃止に優先して取り組むこととした。

今後、押印を求めている全ての行政手続きを洗い出すとともに、押印廃止の判断基準等を定めた方針を策定し、押印の必要性や実質的意義を精査する中で、法令等による押印の義務付けがあるもの以外は、原則として押印を廃止する方向で見直し作業を進めたい。



瀬戸・たかまつ
検索

「瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポートセンター」は、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏域への移住やUターン就職などを促進することを目的に、首都圏における移住と就職に関する相談窓口として、平成30年6月30日、東京都渋谷区に開設し、様々な取組を行われています。

この度、本市への移住者が多い関西圏の移住と就職支援の相談窓口として、「瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポートセンター」の大阪サテライトが令和3年7月1日に開設されました。

新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延が一年以上続く中、新しい生活様式として、テレワークの普及や、様々なことがオンラインで行われるようになったことなどにより、移住定住に対する考え方も変化しております。

本市への移住やUターンをお考えの方はもとより、本市への関心を持って頂くためにも、「瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポートセンター」を始め、様々な施策を行うことで、「活力に溢れ、創造性豊かな、瀬戸の都・高松」の実現に向け、全身全霊で努めてまいります。

瀬戸内のおだやかな環境。わたしらしく働ける仕事。

瀬戸・たかまつエリアへの移住・就職・転職のこたならキャリアサポートセンターへ！

個別相談・セミナー・イベントのお申し込みはこちら！
<https://www.ten-shoku.net/sticc/>

瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポートセンター (STICC)
0120-200-668

大阪サテライト
0120-200-668

大阪サテライト概要

設置場所：大阪市西区新町一丁目4-24 大阪四ツ橋新町ビル3階 クリエアナブキ 中国・四国Uターンセンター 大阪オフィス内

受付時間：火曜日～土曜日 10:00～19:00
(事前予約制、祝日・年末年始を除く)

施設概要：移住・就職相談ブース
瀬戸・高松広域連携中枢都市圏域の構成市町の情報提供コーナー

その他：相談窓口の利用は無料
相談は瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポートセンター（東京）とオンラインでつなぎ対応

香川で見つける仕事と暮らし / 瀬戸・たかまつ 移住&キャリアサポートセンター

移住・就職・転職に関するサポートを行っています

見つけよう！ 私らしい仕事。

就職セミナー開催中！

たかまつエリアへの 移住 就職 転職 なら、瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポートセンターにおまかせ！

個別相談無料

受付時間：火曜～土曜 10:00～19:00

最新情報はSNSをチェック！
ツイッター & インスタグラム公式アカウント：@seto_takamatsu

かがわ安心 飲食店認証制度

1日も早い経済回復を！

「かがわ安心 飲食店認証制度」について

香川県では県独自の取組として、飲食店における新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、感染防止対策に取り組み飲食店を県が認証する「かがわ安心飲食店認証制度」をスタートさせました。

対象事業者は、県内において、食品衛生法（昭和22年法律第233号）に基づく営業許可を得た店舗を有し、飲食店又は喫茶店の営業を行う法人又は個人事業主であります。

認証を取得できれば、認証基準に基づく感染防止対策が行われていることの証明となり、事業者にとっては、「安心してご利用できるお店である」ことを示すことができることも、「認証取得に要した経費の一部補助」が受けられます。

また利用者にとっても、「認証ステッカーの掲示」や「Webサイトでの公開」がなされることにより、利用に際しての安心感にもつながります。

もちろん、認証店であっても事業者側・利用者側ともに、感染防止への十分な注意や対策を徹底しなければなりません。長期間にわたり非常に大きな影響を受けている飲食業や取引業者への支援になるとともに、ウィズコロナ・アフターコロナにおける経済の回復に向けても有効な施策の一つであると思えます。

皆様にはご不便をおかけしますが、引き続きのご協力をいただきながら適切な感染防止対策を行うとともに、希望者へのワクチン接種を着実に進めることで、皆様の命と生活を全力で守ってまいります。

かがわ安心 検索